

ユビキタス環境を活用し、企業競争力を向上させる 「UNIVERGE」特集によせて

Remarks for Special Issue on "UNIVERGE" - Ubiquitous Environment Utilization and Corporate Competitiveness Improvement

NEC 取締役執行役員常務

瀧澤 三郎

Senior Vice President and Member of the Board

Saburo Takizawa



平素より、NECの製品・サービスのご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
ご承知のとおり、ここ数年の日本国内におけるブロードバンドネットワーク環境、モバイルネットワーク環境の進展は著しいものがあり、すでに個人向けの市場においては、日本は世界一の環境を有する国となりました。政府のu-Japan政策による後押しで新たなビジネスも誕生しつつあり、いよいよ企業内にもブロードバンド&モバイル環境の本格的な導入が始まってきたと実感しています。

NECでは、2004年1月に品川、2005年1月に大阪にNECブロードバンドソリューションセンター（BBSC）を開設しました。2004年6月には「IT/NW統合ソリューションUNIVERGE」の総合コンセプトとソリューション群を発表、2004年12月には「UNIVERGE“FOMA®”連携ソリューション」、 「UNIVERGE統合セキュリティソリューション」を発表するなど、1年以上にわたって「ブロードバンドオフィス」への取り組みを行い、ブロードバンド&モバイルを活用したホワイトカラーの生産性向上をアピールしてきました。BBSCではUNIVERGEソリューションの活用状況を、実際に見て、体験することで、導入効果を実感し、納得していただけるため、来場を契機に受注に至るケースが、大幅に増加しています。

また、販売チャネルの拡大、アプリケーション開発推進のため、UNIVERGE Partner Program（UPP）を推進し、新たなパートナー様との連携も強化してきました。おかげさまで、こちらも着実に実績を積んでいます。

本号では、2004年11月に発行したNEC技報第57巻第5号の「IT/ネットワーク統合ソリューションUNIVERGE特集」以降も、このように進化を続けてきたUNIVERGEについて、コンセプト、ソリューション製品群、ソフ

トウェア製品群、プラットフォーム製品群と強化ポイントのご紹介、BBSC品川と大阪で実証したUNIVERGEソリューションの導入効果、UNIVERGEパートナープログラムの成果、UNIVERGEを支える要素技術などをご紹介します。

NECではこれからも、ITとネットワーク双方において強みを持つ総合力を発揮した、新たなUNIVERGEソリューションを創出し続けていきます。また、ブロードバンドオフィス、CRM、ネットワークアウトソーシング、セキュリティといった分野を主要な軸としながら、ブロードバンド技術とモバイル技術を融合、お客様企業の業種/業務軸への利便性を拡大した効率化を推進することで、企業内・外のどこにいても、ネットワークの環境を意識することなく、共通で高度なサービスを利用できる環境を実現していきます。UNIVERGEがお客様企業のさらなる競争力向上と事業の拡大に貢献し、ひいては日本がブロードバンド・ユビキタスの領域で、世界のトップランナーとして走り続けることを目指します。

今後とも、皆様方の変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

* FOMAは、株式会社NTTドコモの登録商標です。